

4. 認知症グループ

産学協同認知症治療学講座

<https://www.juntendo.ac.jp/graduate/laboratory/labodementia/k2.html>で行っている。

臨床研究

認知症疾患医療センター物忘れ外来データベースをもとにしたアミロイドPETおよびMRIを使用した予後予測研究を行っている。

基礎研究

タウ蛋白中心の基礎的研究を行っている。タウ蛋白のプリオン様伝播実験を本井、Ahmed Imtiaz（老研ポスドク）、Absheen Zaman Kahn（大学院生）、実験助手を中心に他機関と協力して行っている。シード依存性タウ凝集を標的とした drug repositioning に関する論文を Ahmed Imtiaz は出版した。Absheen Zaman Kahn はタウ蛋白凝集と ApoE アイソフォームについて研究を開始した。更なる創薬、バイオマーカー開発を継続している。